



地域の将来像策定懇談会の成果発表会を開催します ～ワクワクして地域活動に参加したくなるような将来像ができました～

コミュニティを中心とした地域運営体制の仕組みづくりに向けて、モデル地区である渡内、富木島ふれあい及び加木屋の3コミュニティにおいて、本年度、楽しくて建設的な対話を通じて自らの手で地域の将来像を創り上げるための懇談会（全6回）を実施してきており、その成果を共有等するための発表会を行います。

■日時

令和5年（2023年）2月19日（日）午後2時50分～4時30分

■場所

東海市立市民活動センター大会議室（東海市大田町後田20-1（ソラト太田川3階））

■参加者

渡内、富木島ふれあい及び加木屋の3コミュニティの協議メンバー 約50名

■内 容

懇談会は、参加者が「また参加したい」と思えるような楽しくて満足度の高い内容にするとともに、未来志向・夢実現型で進められるようバックキャスティング思考を取り入れました。毎回共通のテーマに基づいた懇談会（全6回）を通じて、地域住民のみなさんが共感でき、一人ひとりが自分事として参画したくなるようなまちづくりの羅針盤となる地域の将来像を創りあげました。来年度以降、地域の将来像に基づき地域住民による地域運営を行っていきます。

■写真 懇談会の様子



加木屋コミュニティ将来像案抜粋



問合せ

総務部市民協働課

担当：仙敷（せんしき）

052-603-2211、0562-33-1111（内線152）